

## 投票者の年代別・地域別内訳

		年代	10	20	30	40	50	60	70	80	不明	合計
<b>総投票数</b>			<b>16</b>	<b>24</b>	<b>39</b>	<b>47</b>	<b>74</b>	<b>82</b>	<b>81</b>	<b>40</b>	<b>7</b>	<b>410</b>
内訳	名田庄地区以外		9	21	30	33	43	53	48	10	2	249
	名田庄地区		7	3	8	14	31	29	32	29	1	154
	不明				1				1	1	4	7

投票総数は410。うち名田庄地区の方から154票の投票がありました。

名田庄地区以外の方の詳細は分かりませんが、県内各市町や京阪神地方から映画資料展にお越しいただいた方、ネット情報で投票のことをお知りになった方、親から送ってもらった投票用紙を送付してこられた名田庄出身の方など、さまざまな方から、色々な形で投票していただいています。

名田庄地区は、70歳代以上の方の率が高くなっています（39.6%。全体は29.5%）。このことも作用してか、作品、女優に加え男優でグレゴリー・ペックが一位を獲得し、名田庄地区では『ローマの休日』が三冠に輝きました。

年代別ベストテンに特徴がでてるように、どの世代の投票が多いかによって、全体の投票結果も変わってきます。ベストテン結果を見るとき、上の表のデータも参考にしてください。

## あなたはジブリ作品を、いつ、誰とご覧になりましたか？

			年代別投票数 (「20」は、20歳代まで)									
順位	題名	製作年	20	30	40	50	60	70	80	不明	合計	
4	となりのトトロ	1988	3		2	6	7	1			19	
7	千と千尋の神隠し	2001	1	3	1	6	3	1			15	
13	風の谷のナウシカ	1984		1	3	2	3	1			10	
21	もののけ姫	1997	1	1		5					7	
37	天空の城ラピュタ	1986	1	1	1		2				5	
37	魔女の宅急便	1989		2			1	2			5	
47	紅の豚	1992		2		1	1				4	
47	ハウルの動く城	2004		1	1	2					4	

スタジオジブリの作品に、たくさんの票が寄せられました。上の表は全体の順位と、世代ごとの投票の内訳です。上記の他に、『耳をすませば』（1995）〔2票〕、『劇場版 アーヤと魔女』（2020）、『おもひでぽろぽろ』（1991）、『崖の上のポニョ』（2008）、『風立ちぬ』（2013）、『火垂るの墓』（1988）、『平成狸合戦ぽんぽこ』（1994）〔各一票〕の投票がありました。この他にも「ジブリアニメ」「ジブリ作品全般」と記入された投票も多数ありました。残念ながら、これは各作品への票数の加算はできませんでした。

1985年にスタジオジブリが誕生してから約40年。『となりのトトロ』を観に行かれた、当時の30歳のパパとママ、7歳の少年少女は、現在、60代半ばのおじいちゃんとおばあちゃん、40代のパパとママでしょうか？

映画が作られた後に生まれてきた人たちもテレビやDVDなどで観て、世代から世代に受け継がれ、ジブリ作品は、幅広い世代から支持されているのが分かります。